

# 自動認識の世界をより身近に **Flags**

**vol.136** 2016  
9月号

## 『自動認識総合展& 国際物流総合展のみどころ』

今年も自動認識技術の祭典の時期がやってきました。今年は2年に一度のアジア最大級のロジスティクス展である「国際物流総合展」との同時開催です。共通点の多い両展示会を合わせると東京ビックサイトの東館を全館使用しての開催となりますので、ご来場の際には、予め、興味のあるカテゴリーやソリューションを決められておくと効率よく新情報をご見学いただけます。

自動認識技術の視点で、両展示会の見どころをご紹介します。



### 自動認識総合展

9月14日(水)から3日間、東京ビックサイト東4ホールで開催されます。

今年のキャッチコピーは「IoT時代のKeyテクノロジー」です。世界中で近未来のキーワードとして「IoT (Internet of Things)」が注目されておりますが、自動認識技術はまさしく「モノ」と「情報(インターネット)」を結びつけるためのKeyテクノロジーであると言えます。

以前からバーコードやRFID技術は、モノや人に割り当てられた素性情報を自動化して入手し、ネットワークを介して、様々なソリューションを産み出すテクノロジーとして活用されてきました。

現場レベルのネットワークに限られて

いた情報の入手範囲は、専用回線で全国を結ぶネットワークへと広がり、ついに昨今では、全世界を結ぶインターネットの活用へと、進化を続けております。

IoTへの注目により、多種多様なサービスやソリューションが次々に誕生し、自動認識技術のさらなる発展が、益々期待される時代へと突入してきました。

自動認識業界では、毎年この展示会をターゲットにして、新製品の発表が企業目標となっており、今年も出展各社からは、新製品の発表が目白押しとなる見込みですので、是非、ご期待ください。

出展各社の出店予定情報を見ると、UHF帯&NFC関連のRFIDの出展が非常に目立っており、RFIDの利用価値に再び注目していることが、良く判ります。

新しいジャンルで目に留まるのは、コンパクトタイプのワイヤレス2次元コードスキャナで、今年の主役となりそうです。

IoTの波に後押しされるように、インターネットに容易に接続が可能なタブレットやiPhoneに接続して使用するソリューションが、流通や巡回サービスの業界を中心に拡大しているようです。

その他には、文字認識や音声認識の出展も増えてきており、一昔前の“誤認識だらけ”と言われた時代からは飛躍的な技術進化を遂げ、製造・物流現場での導入事例が紹介されています。



### 高性能データコレクター

- ✓ ハンディターミナルでは高価過ぎる。
- ✓ データコレクタでは機能が足りない。

…そんなニーズに応える新カテゴリーのデータコレクター。スマホやタブレットと連携し一人一台を可能にするIoTのキープロダクトとして自動認識総合展&国際物流総合展で発表いたします。

CPU:1GHz、メモリ:4Gbyte

他の追従を許さないハイスペック。

業務に合わせてユーザアプリケーションの開発も可能!

★ 詳しいスペックは展示会で!! ★

### 国際物流総合展

国際物流総合展は一日早く、9月13日(火)から4日間で開催されます。

物流展のコンセプトは「物流展で見つけよう～課題解決のネクストステップ～」を掲げており、ご来場いただいたお客様には、展示品の見学だけではなく、お客様が実際に抱えている課題解決のヒントをお持ち帰りいただくという主旨となっております。

当社は、物流センターにおける“一括検品”やソーターラインでの“自動仕分け”の効率化を実現するUHF帯RFIDを活用したソリューションを実演展示いたします。

また、物流現場の主役となるフォークリフトの稼働率をより向上させるために、フォークリフトのリーチ部分に装着が可能なUHF帯リーダライタや、据え

付けから安定稼働までサポートする、当社ならではのフォークリフト端末のトータルサービスなどを、展示しておりますので是非お立ち寄りください。



## Newコンセプトの インテリジェント・データコレクタ発表

ハンディでもない、データコレクタでもない、新コンセプトのモバイルスキャナを両展示会場で発表いたします。

IoT時代のニーズに先駆け、Bluetoothで容易にさまざまな端末に接続でき、手のひらサイズのコンパクト設計でありながら、ハンディターミナルを凌ぐハイスペックCPUとユーザーメモリを搭載し、ユーザプログラミングが可能なインテリジェントモデルです。

落下、ホコリ、水滴、静電気など、運輸・物流現場や流通のバックヤードなどの過酷な使用条件にも十分対応可能な堅牢設計となっております。

× ハンディターミナルでは高価過ぎる。

× データコレクタでは画面もキーも無い。機器選定時に、こんなお悩みがございませんか？

初のお披露目となりますので、是非実機をお手にとって確認頂ければ幸いです。

なお、無料入場券については、当社担当営業までお気軽にお問合せください。

## めざせ、自動認識基本技術者! Lesson 5

今回は「データキャリア(シンボル体系)識別子」について解説します。

みなさんの周りにバーコードが複数印刷された伝票やラベルを目にしませんか？バーコードが複数印刷されていると、現場の作業者はどちらを読んでいいかわかりませんよね？

また、上位システムも予期しないバーコードを読まれてしまい、誤った情報を入力されてしまうと実績情報が不整合を起こしたり、マスタとの照合エラーで入力を拒否されてしまったりします。

そこで、バーコードリーダーには読み取ったデータの他に、「データキャリア識別子」という情報を付加して出力する機能があります。(図1)

バーコードリーダーに「データキャリア識別子を出力する」という設定にする事により、上位システムはスキャナから送信された情報から識別子を判定することにより、正しいバーコードが読まれたのかが判断でき作業員へ誤入力を教えることが可能となります。

ここでは大分類となるコードキャラクタを紹介しておきます。(表1)

小分類の変更子キャラクタや疑問点につきましては営業担当までお気軽にご質問下さい。



【図1】 【データキャリア 識別子】

コードキャラクタ	シンボル
A	Code39
C	Code128
E	EAN/UPC/JAN
F	CodaBar
I	ITF
L	PDF417/microPDF
Q	QRCode
U	MAXI Code
D	DataMatrix
Z	上記バーコード以外

【表1】

## 事務所移転のお知らせ(名古屋営業所)

今月20日から弊社「名古屋営業所」が移転いたします。少しばかりですが来客スペースも広くなりますので、冷たいお茶で残暑を少し涼みながら情報交換頂ければ幸いです。

お近くにお越しの際はお気軽にお立ち寄りください。

### ◆新住所と連絡先

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1丁目3番18号

エターナル北山ビル5階

TEL:052-218-7661 / FAX:052-218-2607

業務開始日:2016年9月20日(火)

地下鉄  
桜通線・鶴舞線丸の内駅  
徒歩3分(6番出口)  
東山線伏見駅  
徒歩5分(10番出口)



## 次号予告

2016年 10月号は・・・

『自認展&物流展開催レポート』

についてです。

**Flags** 10月号は 10月 7日発行です。

都合により内容が変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。  
バックナンバーは弊社ホームページに掲載しております。

Flags / フラッグス

2016年9月号 Vol.136 2016年9月8日発行

編集・発行 株式会社マーストケンソリューション

編集事務局:03(3352)8545

本誌に掲載の記事・写真・図版などは著作権法によって保護されており、無断で転用・転載・複製することはできません。

本 社	東京都新宿区新宿1-8-5	新宿御苑室町ビル
日立営業所	Tel:03(3352)8522	Fax:03(3352)8579
名古屋営業所	Tel:029(276)9555	Fax:029(276)9556
大阪営業所	Tel:052(565)9091	Fax:052(565)9094
福岡営業所	Tel:06(6353)5476	Fax:06(6353)6125
X線営業部	Tel:092(441)3638	Fax:092(441)3639
	Tel:042(484)6155	Fax:042(489)9241